

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科目区分	基礎分野	授業の方法		講義	
科目名	医療情報学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2) 時間(単位)	
対象学年	1年		学期及び曜時間	後期	教室名	本館PCルーム		
担当教員	BSC	実務経験と その関連資格						
《授業科目における学習内容》								
この授業では、効果的なプレゼンテーション技法を習得するために、その作成方法を中心に発表の方法までの一連の作業を学習する。さらに実際の卒業研究発表抄録を例とし、卒業研究に直接応用できるように内容を構成している。								
《成績評価の方法と基準》								
出席(20%)、平常点(10%)、試験点(70%:内訳(定期試験40%、課題30%))								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
「コンピュータキャリアトレーニング」※イーラーニングコンテンツ 対面授業、オンライン(ライブ)、オンデマンドの3つの授業形態(ハイフレックス型授業)で、テキストや動画を見ながら学生が独学できるようデザインされた教材です。講義は基礎分野と応用分野に分類されています。								
《授業外における学習方法》								
自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。 欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。								
《履修に当たっての留意点》								
出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。								
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容			
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	身近なAIを知り、適正かつ有効に活用できる	AIRテラシー	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。			
		各コマにおける授業予定	社会でのAI活用事例/AIでできること・できないこと/画像認識体験/AIの欠点や問題点/人とAIとの協働					
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	AIブームの背景を知り、実際に体験を通して理解することができる	AI機械学習	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。			
		各コマにおける授業予定	AIブームの歴史/ディープラーニング/教師あり学習・教師なし学習/予測・分類・クラスタリング/機械学習体験					
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	スライド作成の基本的な操作ができる	PowerPointダイジェスト	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。			
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの作成手順/テーマとバリエーション/スライド/プレースホルダー/画像の挿入/テキストボックス/図形作成/ワードアート/画面切り替え効果の設定/アニメーション効果/ノートの作成/スライドショー					
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	発表用スライドを作成できる	PowerPointスライド作成	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。			
		各コマにおける授業予定	画像・図形などを活用し作成/リハーサルの実施					
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	作成したスライドを使って発表できる(1)	PowerPoint発表1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。			
		各コマにおける授業予定	発表/評価					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	作成したスライドを使って発表できる(2)	PowerPoint発表2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	発表/評価		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	何を伝えるかを簡潔に示したスライドの作成の設計ができる	プレゼン基礎1 設計	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	アウトライン作成		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	レイアウト、配色等、デザインに考慮した図解を作成できる	プレゼン基礎2 図解	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	図解の活用		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	表の活用・図表の効果的な表現をすることができる	プレゼン基礎3 表・図表	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	表・図表の活用		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	画像とグラフの効果的な活用ができる	プレゼン基礎4 画像・グラフ	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	画像とグラフの活用		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	効果的なアニメーション効果の設定について理解し活用できる	プレゼン基礎5 アニメーション	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	特殊効果		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	効果的なスライド作成の手法を理解しスライドを作成できる	プレゼン基礎6 発表準備	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	抄録作成		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	プレゼンテーションを実施し評価することができる(1)	プレゼン基礎7 発表	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	抄録発表/評価		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	後期で習ったことを実践できる	プレゼン試験対策	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	プレゼン復習問題の実施		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	プレゼン試験問題の実施	プレゼン試験	イーラーニングテキストでこれまでの講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	後期試験		